

中国における磁石事業の安定供給体制強化とEVモータ市場参入に向けての布石 ～中国磁石加工委託会社への新規出資～

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、代表取締役社長：藤岡高広）は、重希土類不使用のDy（ジスプロシウム）フリーボンド磁石「マグファイン®」*1を、磁粉から一貫して生産しています。この度、現状の中国顧客への安定供給体制の強化と将来的なEV用モータの世界最大市場となる中国への本格参入を目指して、磁粉（商品名：マグファイン®）の磁粉の成形加工を委託している浙江愛智機電有限公司（本社：浙江省平湖経済開発区、董事長：劉興煒、以下「浙江愛智」）に出資します。

浙江愛智は、当社関工場（岐阜県関市）から磁粉の供給を受け、樹脂と混ぜ合わせたコンパウンドを成形加工し、ボンド磁石を中国国内の自動車用シートモータや電動工具、電動ベッド向けなどに提供しています。当面は従来から実施している当社の生産技術支援により、顧客への品質・コスト・納期要求にきめ細やかな対応を行うことで、モノづくり力を強化していきます。2018年度には当社の一体射出成形技術*2を移管し、設計提案力との融合で新規顧客との共同開発を推進し、将来的にはEV用モータ市場への参入も視野に入れて取り組んでいきます。

当社は今後も、次世代事業の育成・強化をさらに加速させることで、新たなビジネスチャンスを実際に捉え、次世代モビリティ・スマート社会へ貢献していきます。

*1 Dyフリーボンド磁石「マグファイン®」：重希土類であるDy（ジスプロシウム）不使用のNd（ネオジム系）異方性磁石粉末を種々のプラスチックで固定して形作った磁石

*2 一体射出成形技術：樹脂を加熱し金型に充填して成形する工法（2015年に確立）。従来の技術では、磁石を切削加工し、モータ組立時にロータコア（積層鋼板）へ接着していたが、「一体射出成形技術」により、お客様が要望する理想的な磁石形状を実現し、家電・エネルギーなどの幅広い用途での共同開発・拡販を推進中

【出資先（浙江愛智機電有限公司）概要】

1. 会社名：浙江愛智機電有限公司
(Zhejiang Aichi Mechanical & Electrical CO., LTD)
2. 所在地：中華人民共和国浙江省平湖経済開発区興禾路588号内7幢2楼
3. 設立日：2016年10月
4. 資本金：1,800万元（約3億円）
5. 出資額：900万元（約1.5億円）
(出資後の資本金は2,700万元（約4.5億円）)
6. 出資比率：当社33.3%、平湖喬智電子有限公司66.7%
7. 組織：董事長 劉興煒（平湖喬智電子有限公司）
副董事長 石神隆志（当社取締役常務執行役員）
總經理 陶斯武（当社社員）
董事 陳奇男（平湖喬智電子有限公司）
監事 徐海瓔（喬智電子（上海）有限公司）
監事 知野広明（当社取締役常務執行役員）
従業員61名
8. 事業内容：ボンド磁石「マグファイン®」の圧縮成形、射出成形



合弁契約書調印式の様子

以上